



# 五葉の詩

## [地域交流演芸の会]

11月26日に「地域交流演芸の会」が行われました。

今年も参加団体として「アロハカナ」の皆さん、そして初の参加団体で11月初めに施設慰問で素敵な歌を披露してくださった「民謡クラブ」の皆さんの協力のもと楽しい時間を過ごす事が出来ました。施設からも毎年恒例の「大松虎舞」を披露でき迫力のある会でした。最後は民謡クラブの皆さんと参加者全員で「釜石小唄」を歌って踊り笑顔で無事終了する事が出来ました。

第74号

平成28年12月27日発行

発行元 社会福祉法人豊心会

自立支援施設 大松

tel 0193-59-2211

fax 0193-59-2555

hphttp://kamaishihoushinka

i.net/omatsu.html

写真 大松虎舞（椎茸科）



理事長に聞く

〔平成二十八年を振り返って〕

聞き手 施設長

施「さて、今年も残すところあとひと月となりました」(この対談は十一月三十日に行っておりますよ)

理「今年も、関係者の皆さんのご理解とご協力に助けられながら過ごしてまいりました。改めて深く感謝申し上げます」

施「では、大好評の『今年を振り返るシリーズ』を始めましょう。まずは、法人施設の一年を振り返っていただきます」

理「新しい職員も入り、少しずつではありますが風向きが向いてきているように感じられました。が、給食の関係などまだまだ解決せねばならない問題も山積しております。施設移転の問題もまだまだです。この対談の後十二月初めには市長のもとへ陳情に行く機会を頂いております。何とか目途が立てるような返答を頂ければと考えます」

施「そうですね、市長への陳情の様子は別の記事で報告しておきます」

理「来年度は社会福祉法人の制度も変更になるわけですが、豊心会も社会福祉法人として襟を正して取り組んでいかなければなりません。ところで定款の変更案はできたのかな」

施「今、取り組んではおりますが…なかなか進まなくて」

理「て、イカーン」

施「なんすかいきなり。他にはありませんか」

理「設備投資も増える一方で、今年も水道モーターや浄化槽送風機、自動火災通報機などの交換を行ないました。どれも生活する上で欠かせないものですのでおろそかにするわけにはいきませんからね」

施「次は、埜木隆司の一年を振り返ってみてください」

理「何よりも、今年一年健康で過ごすことができ、こうして振り返ることができるといふことですね。まず三月には釜石高校の応援に甲子園へ行ってきました。マイバイクで」

施「なんかエコバックみたいですね。お土産のボール頂きました。小豆島高校との一戦は好試合でしたね」

理「小豆島というのは、隣の大槌町と縁があつてね、対戦してほしいなかつたのですけどね」

施「そうなんですか、そういえば大槌には小豆島姓がありますね」

理「そうだね、『しょうずしま』と読むんだが、なんでも江戸時代に小豆島の船が難波し大槌に漂着し、そのまま住み着いた者がいるという事だな」

施「さすが何でもござりで」

理「うん、ヤホーで見た」

施「ヤフーですね。話を戻して、二回戦は残念でした」

理「釜石高校は全体的に小柄で、相手のパワーに圧倒されたところがありますね。でも頑張りました、声も枯れましたよ」

施「えっ二回戦目もいかれたのですか」

理「あれっ言っってなかつたっけ、行きましたよ。その後は、八月には孫の顔を見に新居浜市までバイクで行ってきました」

施「孫ってタイプじゃないですけどね。ところで新居浜市ってどこなんですか」

理「愛媛県」

施「一言で言っってしまう距離じゃないと思います」

理「あとは秩父宮でのラグビー応援と金沢での同窓会にも行ったな」

施「毎年のことで呆れますが、事故だけは気を付けてくださいね」

理「最近の高齢者の事故の報道を見る度に身が詰まる思いがしますよね。何ととっても高齢者の事故に幼い子が巻き込まれるという最悪な場面は避けたいよね」

施「高齢者と自覚なさっている様子で…では、釜石の五大ニュースの発表をお願いします」

理「これは毎年悩むのだが、まずは復興住宅が次々完成し、入居者の笑顔を見られたこと」

施「復興住宅は毎年入りますが、やはり思い入れ  
があたりで」

理「商売柄という事もあるけど、やっぱり住み家は  
大事ですよ。衣食住というけど、私は住が大  
事だと考えるね」

施「衣食住という位だから住は三番目では？」

理「衣食住すべてが大事なのですが、衣食住の言  
いは単に語呂がいいからこうなっているだ  
けなんですよ」

施「へえ、さすがですね」

理「うん、ウィツキーさんを見た」

施「ウィキペディアのことですか…」

理「次、釜石のみならず今年の岩手はこれ、いわ  
て国体の成功だね。成功かどうかを誰が決める  
かは置いて、良かったと思いますよ。なん  
て言ったら完全国体なんですからね。岩手県  
の天皇杯二位も立派だと思います」

施「釜石はトライアスロンと七人制成人ラグビー  
でしたね、ラグビーは会場も近くでしたので、  
施設でも分かれて応援に行ってきました。地元  
で盛り上げることがおもてなしですよ。理事  
長は毎日行かれたんでしょ」

理「イヤ、興味ない」

施「ズゴツ（コケる音）」

理「国体に伴い、天皇后両陛下のご訪問には感  
動しましたね。もうお顔を拝見する機会がない  
かも、と考えたら一層でしたね。続いて、日々

繋がっていく縦貫道と横断道。復興道路を見て  
いるだけで釜石の未来は開けてくる、と感涙で  
すよね」

施「ずいぶん涙っぽくなりましたね。お歳ですか  
ね」

理「黙りなさい！湾港整備の早期完成に期待しま  
す。大型貨物船、豪華客船、沢山の漁船。海に  
奪われたものを倍にして返してもらいましょ  
う。最後はシーウェイブをあげときます。今  
の時点でトップイースト三位が確定し、トップ  
リーグ入れ替え戦には挑めませんが、201  
9年のワールドカップまでには何とか夢をつ  
ないでほしいものです。前へ前へとパスでつな  
いでいきましょう」

施「ピロ！スローフォワード。ところで、先日復  
興ラジオでシーウェイブにまだチャンスが  
あるとか言っていましたか」

理「今年から、トップチャレンジリーグというの  
ができて、トップイースト、トップウエス  
ト、トップキュウシュウの三位のチームが総当  
りでそこでの上位2チームは来シーズンか  
ら始まるトップチャレンジリーグに出場でき  
ます。そうそう、トップチャレンジリーグとい  
うのはまだ仮称で…オイ聴いているか」

施「ハイ…聴いてましたよ…」

理「番外になるが、今年も岩手は自然災害の猛威  
に遭ってしまった」

施「台風7号、10号。ついこの間も福島沖の地  
震による津波の恐怖」

理「台風の時は、甲子地区にも避難指示が出され、  
施設は施設長の判断で施設待機を選択したわ  
けだが、その判断が正しいか間違っているかは  
紙一重です。常日頃から町内会や消防団と連携  
を密にしておくように。公助も必要だが、共助  
と自助が大切です」

施「承知しました。では最後に来年の抱負を」

理「震災から五年、未だに支援の手が差し伸べら  
れておりますが、自立の精神を強く持ち前を向  
いて進んでいきましょう。感謝の気持ちを忘れ  
ずに明るく元気に過ごすことが最大のお返し  
です。このことは、施設でも言えることで、関  
係者に感謝の気持ちを忘れずに職務に当たっ  
ていただきたい。挨拶はとても大切です」

施「理事長はいつも挨拶を大切にしていますから  
ね。ご自身も利用者、職員に対してもきっちり  
と挨拶しますね」

理「当たり前だろ、誰だと思ってるんだ『桝木  
さん』だぞ」

施「あっ、頭のあたりが…関係者皆様、今年も一  
年有難う御座いました。新年もよろしく願ひ  
申し上げます」

理「酉年だけに、ケッコウな年となるように、チ  
キンとして参りましょう」

⑨ 一部フィクションが入っております

地域交流演芸の会



今年も1、2か月前から「今年の演芸会は何にしようか?」「今年は何がはやりましたっけ?」とみんなで考え抜いた結果、( ^ ω ^ )・・・踊り・ベル・虎舞い・・・マーいつもとあまり変わりませんが、大松伝統芸能という事で。皆さんの暖かい拍手ありがとうございました。

今年の参加団体はアロハカナ様・民謡クラブ様・保護者会様でした。大変楽しい時間をありがとうございました。また、毎年参加の大松趣味の会の皆様は残念ながら今年は都合により参加出来ませんでした。来年度はぜひ参加をお待ちしております

十二月二十二日、唐丹町「林業白濱」様より寄付を頂きました。白濱様は今までは、アートトラックの集会で募った募金を各団体へ寄付していただきましたが、今回は募金活動ができなかったと、自営の事業所からの寄付を頂きました。法人運営に大切にに使わせていただきます。有難う御座いました。



施設の前で仙人峠マラソンの応援です！



頑張れ！



感謝・感動・笑顔



天皇陛下まだかな～



今年の思い出は何と言ってもいわて国体は外せません！7人制ラグビー応援に行ったり天皇皇后陛下に会いに行ったり

・・・か・ん・ど・う・・・



みんなで一緒に日帰り旅行！



今年度の日帰り旅行は、市内で食事。バイキングでした！毎年の保護者会育成会との旅行は、利用者の皆さんが楽しみにしている行事のひとつで、終わったとたんに「来年も楽しみにしてるね～」などなど・来年もみんなで一緒に元気に楽しませようね。

## 後援会通信

### 大松学園後援会

#### 会費納入者名簿

H28.4.1~H28.12.31

1. 赤坂修二 (千葉県)様 4口
2. 及川正守 (釜石市)様 2口
3. 熊谷千恵子 (釜石市)様 2口
4. 坂本昇 (釜石市)様 2口
5. 中村アイ (釜石市)様 2口
6. 平野勝子 (釜石市)様 2口
7. 菊地俊一 (名古屋市)様 1口
8. 澤口勝美 (釜石市)様 4口
9. 昆福治 (釜石市)様 2口
10. 吉田恵子 (釜石市)様 1口
11. 武山武二 (釜石市)様 2口
12. 阿部秋光 (大槌町)様 2口
13. 新村純子 (釜石市)様 2口
14. 宮島一男 (釜石市)様 2口
15. 鈴子美恵子 (釜石市)様 2口
16. 松木昭雄 (釜石市)様 2口
17. 後藤節男 (釜石市)様 2口
18. 菊池富雄 (遠野市)様 2口
19. 山崎港 (釜石市)様 2口
20. 小林優子 (宮城県)様 1口
21. 新沼貞子 (大船渡市)様 2口
22. 柏田貞夫 (盛岡市)様 1口
23. 久保田節男 (釜石市)様 2口
24. 小池テル子 (釜石市)様 1口
25. 菅原富雄 (一関市)様 2口
26. 柴山直美 (釜石市)様 1口
27. 野田泰弘 (釜石市)様 6口
28. 菊池巖 (東京都)様 1口
29. 熊谷盛樹 (埼玉県)様 2口
30. 沢沢由紀子 (盛岡市)様 1口
31. 日高寺 (釜石市)様 2口
32. 佐々木庄一 (釜石市)様 4口
33. 不二美容院 (釜石市)様 2口
34. 小泉医院 (釜石市)様 2口
35. 澤田龍明 (釜石市)様 1口
36. 西川ショップ (釜石市)様 1口
37. 及川正彦 (釜石市)様 1口
38. 丸山園 (釜石市)様 2口
39. かめやま (釜石市)様 2口
40. サロン田口 (釜石市)様 2口
41. 浅沼朋子 (釜石市)様 1口
42. ヤクルト釜石営業所 様 2口
43. 工藤精肉店 (釜石市)様 1口
44. 大和貞子 (釜石市)様 2口
45. 互野正行 (釜石市)様 2口
46. 光板金 (釜石市)様 2口
47. 三浦石油店 (釜石市)様 2口
48. トヨタレンタ釜石 様 2口  
(順不同・敬称略)

\* ご協力ありがとうございました。

平素から大松学園後援会会員の皆様には、多大なるご支援を承りまして、厚くお礼申し上げます。今年も早師走となり、朝晩はだいぶ寒さも厳しくなりました。年末年始何かとご多忙のことと存じますがお体には十分ご配慮ください。

今年度の後援会事業といたしましては、去る11月26日の「地域交流演芸の会」にて10万円を、豊心会に寄付いたしました。今後ともご協力お願いいたします。

後援会会長 八幡義久



## 市長陳情報告

理事長 埜木 隆司



12月2日菊池秀明市議同行により、施設長と私とで、役員評議委員全員の陳情書を市へ提出してまいりました。陳情内容は、「施設移転に伴い、市所有の土地提供」を求めるものです。市側は市長・千葉福祉部長・小池課長・栗澤係長が出席いたしました。最初に陳情書を読み上げ、市長へ手渡すと、市長からは「趣旨は理解しました。ただし、今この時点で明確な回答は出来かねる」との即答があった後、移転地として挙げられる候補地や現在の市の状況等が交わされ、最後に市長より「施設の重要性は十分理解しておりますし、市としても協力は惜しみません。ただ、5年10年のスパンで考えて頂かないとなりません。その期間の裏山の安全対策は県を通して講じる必要があります。」約1時間の陳情は、ある程度は想像しておりましたが、まだ先は見えない結果となりました。引き続き、移転地候補の要求と同時に(裏山の)安全対策も呼び掛けてまいりますので、役員・保護者の皆様には益々のご協力を切にお願い申し上げます。

## ろうきん『ふれ愛預金』寄付

12月9日東北労働金庫釜石支店才川支店長・瀬川次長代理・産業振興釜石労働組合岩間組合長を施設にお迎えし、ろうきん『ふれ愛預金』より金10万円の目録を頂きました。

寄付金は、岩手県社会福祉協議会を通じて法人の口座に振り込まれます。有難うございました。



## 新人職員紹介



9月1日・看護師山口和江さん・9月12日・臨時支援員阿部邦彦さん・10月1日・調理員久保卓さんと今年度は、貴重な人材が3名も入社しました。職員が増えて、利用者の皆さんも大変喜んでます。まだ3カ月ですが早くも施設に慣れて、バリバリ仕事をこなす毎日です。どうぞこれからもよろしく願います。